

令和4年6月9日

山都町長 梅田 穰 様

山都町議会議長 藤澤 和生

令和4年6月9日開会の令和4年第2回山都町議会定例会において、下記のとおり質問の通告がありましたので、通知します。

記

一般質問通告一覧表

質問議員	質問事項	答弁者
NO. 1 10番 吉川美加	1 防災対策の強化について (1) 各自治振興区に設置された自主防災組織の活動の実態について。実施例と課題を聞く。 (2) 雨の時期を前にしたハザードマップやタイムラインの確認作業や実行についてどう促していくのか。 (3) ハザードマップの最新化が遅れていると聞いた。タイムラインを確認する際に大事な資料だが、印刷して各家庭に配付する前に出来る事はないのか。 (4) 熊本地震から6年目。防災備蓄品の更新はどうなっているか。 (5) 防災担当係に女性職員の配置の必要はないか。 (6) 山都町防災士会の発足へ向けての動きが見えてきた。防災士会の必要性和働きへの認識を聞く。	町長 担当課長

<p>2 学校や公共施設のトイレのあり方につ</p> <p>(1) 「生理の貧困」が社会問題になっている。本町の取り組みや考え方は。</p> <p>(2) 防災備蓄品にある生理用品などを町内の小中学校や高校に活用し、計画的なローリングストック品に出来ないか。</p> <p>(3) 社会の多様性などを配慮し、男性トイレにもサニタリーボックス（汚物入れ）の設置を訴える記事を読んだ。本町の考え方は。</p> <p>(4) 高齢者だけでなく、病気を抱えた方にも外出の機会が増える工夫が必要だと思うが。安心安全な町づくりへの反映の仕方は。</p>	<p>町長 教育長 担当課長</p>
<p>3 子どもの生きる力をつける学校環境につ</p> <p>(1) 教育委員会は、義務教育学校を設立する方向性を出したが、建物ではなく、システムではなく、子どもが生きる力をつける場所としての学校の中身が大切だと考える。教育長の考えを聞く。</p>	<p>町長 教育長</p>

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 2 3 番 眞 原 誠	1 町の事務事業におけるデジタル技術の利活用について (1) 現状はどうか。 (ICT導入は、細かく拾うとキリがないが、業務の高効率化による住民サービスの向上や人件費の抑制、人為的ミスの軽減などに大きな効果が出ているものがあれば、具体的に教えて欲しい。) (2) 今後の計画は。 (今後の導入計画も併せて示してもらい、DXに向けた町の姿勢を確認したい。) 	町長 担当課長
	2 各産業界におけるICT導入について (1) 町は自治体としての役割をどのように捉え、施策を実施・検討しているか。 (スピードの差こそあれ、あらゆる産業分野で、その構造がICTを前提としたものへとシフトし始めている。自治体の果たす役割が大きい分野もあるようだが、町の取組みの方向性に対する考えを伺いたい。) ① スマート農業や有害鳥獣対策について ② 観光DXについて ③ ICT土工・ICT施工について	町長 担当課長
	3 小中学校のタブレット活用について (1) どのような活用のあり方を目標にしているか。 (GIGAスクール構想による一人1台タブレットから2年が経過したが、全国の自治体では活用状況に差が出ている。教育委員会の姿勢にも違いが見えるが、山都町は、教育現場においてどのような活用を目指しているのか、具体的な説明をお願いしたい。) (2) 現状はどうか。 (3) 今後の取組みは。	教育長 学校教育課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	<p>4 町のICT環境整備について</p> <p>(1) 世帯・事業所への光回線の普及状況は。 (デジタルディバイド(情報格差)は国際間、地域間、個人・集団間の三つに分けられて論じられるが、山都町の地域間、個人・集団間の情報格差はどのような状況であろうか。)</p> <p>(2) デジタルディバイドについて町の現状認識は。 (光回線は町内全地域に網羅したというが、光回線を引き込みたくても事業者が応じてくれない世帯もあると聞く。)</p> <p>(3) デジタルディバイド解消に向けた町の対策は。 (町の様々なICT関連施策への障害となりうるデジタルディバイドは早期に解消する必要があると考えるが、町の取組み状況を伺いたい。)</p>	<p>担当課長</p>

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
<p>NO. 3</p> <p>2 番</p> <p>坂本 幸誠</p>	<p>1 新道の駅について</p> <p>(1) 3億4650万円の内、町が負担するのは最終的にはいくらになるか。</p> <p>(2) 地元優先にどの要望書が出ているが、町内の業者を優先しないメリットはあるのか。</p> <p>(3) 上益城郡他町では、地元の業者優先にしているが、なぜ山都町は出来ないのか。</p> <p>(4) 千寿苑は地元の3事業者で立派な施設が出来ているが、新道の駅でも同様の方法は出来なかったのか。</p> <p>(5) 地元優先を考えて格付等級、経営事項審査の総合評価値を設定し地元で出来るようにするにはどうしたらよいか。</p> <p>(6) 山都町に交付金 coming しているのに納税もしていない町外の業者に落札させるのは、おかしいと思うがどう考えるか。</p>	<p>町長 担当課長</p>
	<p>2 SDG s について</p> <p>(1) 委託先の選考理由と予算の使い道はどうなっているか。</p> <p>(2) 昨年の委託業務実績報告はどうなっているか。</p>	<p>町長 担当課長</p>
	<p>3 有機農業について</p> <p>(1) 有機農業を広める為にどんな計画があるか。</p> <p>(2) 今年度の有機農地面積を拡大するための戦略はどうなっているか。</p> <p>(3) 農業試験場跡地の利用方法はどうか考えるか。</p>	<p>町長 担当課長</p>

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
<p>NO. 4</p> <p>8 番 藤川 多美</p>	<p>1 健康保険証とマイナンバーカードを一体化させたマイナ保険証について</p> <p>(1) 山都町のマイナンバーカードの取得率は。</p> <p>(2) 国は、22年度中に全国民への普及を目指しているが、町としての取り組みは。</p> <p>(3) そよう病院でのマイナ保険証の利用度について伺う。</p> <p>(4) マイナ保険証で受診できる病院を増やすため、診療報酬が改定（加算）された。加算された報酬の一部は患者が負担する仕組みである。患者の窓口負担が増える一方である。マイナンバーカードを夜間や休日、また各種行事の際申請手続きを町は積極的にしているが、結果的には住民の不利益につながっている。このことを町はどのように認識しているか。</p>	<p>町長</p> <p>担当課長 そよう病院事務長</p>
	<p>2 東竹原地区に計画されている管理型最終処分場と中間処理場について</p> <p>(1) 5月29日開催の会社説明会では、不安や心配の声が多かった。本年度から環境影響評価手続きと測量設計が始まる計画である。住民の不安が払拭されないまま計画が進んでいくのではないかと心配である。住民の安全安心を守るのは町行政の役割と思うが町長の考えを伺う。</p>	<p>町長 副町長 担当課長</p>

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	<p>3 森林環境譲与税の活用について</p> <p>(1) 山都町の具体的な活用計画について</p> <p>(2) 森林整備の準備作業で境界確認があるが、地籍調査の活用についてはどのようにされているか。</p> <p>(3) 森林経営管理法では、経営管理が行われてない森林は自治体で管理することができる新たな森林経営管理制度が設けられたが、町ではどのように進めていかれるか。</p> <p>(4) 譲与税の使途は「間伐や 人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てなければならない」と定められている。全額を基金に積み立てている町村も多くあることや、市町村で5割以上の剰余税が使い残されていることから見直し論が出ている。見直しの方向性はいかに。</p>	<p>町長 担当課長</p>
	<p>4 アグリヒルズソーラー山都の建設について</p> <p>(1) 地域での要望や課題（問題点）等はないのか、また、あるとした場合、解決しているのか伺う。</p>	<p>町長 担当課長</p>

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 5 6 番 矢仁田 秀典	1 職員の挨拶について (1) 前回の一般質問で教育係を配置し、より丁寧な対応、サービスを提供し、町民の信頼に応えていくとの返答だったがどうなっているか。	担当課長
	2 山都町の財政状況について (1) 体育館建設を含む、総合運動公園の整備、新道の駅の建設、通潤橋周辺の整備等の事業が進んでいるが、それらに関する山都町の財政状況と起債、償還についてどうなっているか。 (2) 町有財産の閉校した小中学校を含む公共財産は出来るだけ売るか貸した方が財産面からもいいと思うが、また、その対策についてはどう考えているか。	担当課長 副町長
	3 観光振興と起業家誘致について (1) 山の中のきれいな空気ときれいな水、いくつあるか分からないくらい多い滝のあるこの町の特徴をもっとPRし、起業誘致につなげる対策はどうなっているか。	担当課長
	4 有機農業の推進について (1) 現在の有機栽培農家だけでは無理だと思うが、JAの生産者、慣行栽培者への働きかけはどうなっているか。 (2) 有機栽培の多くが使っているBLOF理論が勧誘のきっかけになると思うがどう考えているか。	担当課長

一般質問通告一覧表

質問議員	質問事項	答弁者
<p>NO. 6</p> <p>4 番 西田由未子</p>	<p>1 山都町の指定管理施設の経営状況について</p> <p>(1) 各施設コロナ禍において厳しい経営状況だったかと思うが、受けた公的支援の内容と、企業努力の内容について説明を求める。</p> <p>(2) 通潤山荘の長期借入金が年々増加していることについて、説明を求める。</p> <p>(3) 通潤山荘の経営について、第三セクター等の経営健全化等に関する指針に基づき、これからの展望の説明を求める。</p> <p>(4) ジビエ工房の経営の中身について説明を求める。</p>	<p>町長 商工観光課長 総務課長 企画政策課長 農林振興課長</p>
	<p>2 給食における有機農産物の使用状況と、給食費の公会計化について</p> <p>(1) みどり戦略の交付金事業の中で、学校給食に関する事業の説明を求める。</p> <p>(2) 人参・玉ねぎ・じゃがいもの安定生産安定供給のための方策について説明を求める。</p> <p>(3) 現在同額ではない各学校の給食費を小中学校で同額とし、有機農産物を使用したときのかかり増し経費の補助をすることに対する考えの説明を求める。</p> <p>(4) 町補助や給食費徴収、適切な支払等を円滑に行うために、給食費の公会計化についての考えについて説明を求める。</p>	<p>町長 農林振興課長 学校教育課長</p>

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	<p>3 子育てや生活に不安や困り感を抱えた保護者のサポートについて</p> <p>(1) 病後児保育について</p> <p>① 現状と病児保育の実現に向けて検討結果の説明を求める。</p> <p>(2) ファミリーサポートセンターについて</p> <p>① 協力会員、依頼会員を増やすための方策について</p> <p>② 利用年齢や利用時間の拡充、依頼会員の自宅にての家事支援の追加、利用料金の軽減について</p> <p>(3) 子育て短期支援事業について</p> <p>① 制度内容の説明を求める。</p> <p>② 山都町で行うには、近隣自治体との連携が必要になると思うが、予算面も含めて実現可能か、説明を求める。</p> <p>③ 就学援助制度について、制度の周知と申請の簡素化ができないか説明を求める。</p>	<p>町長 福祉課長 学校教育課長</p>